

## 指定管理者評価シート

事業名	老人福祉センター運営管理費	所管課(電話番号)	保健福祉局高齢保健福祉部高齢福祉課(211-2976)
-----	---------------	-----------	-----------------------------

### I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市南老人福祉センター	所在地	南区石山
開設時期	平成7年4月	延床面積	1,452㎡
目的	高齢者に対する福祉の増進		
事業概要	高齢者に対する生活相談、健康相談、機能回復訓練及びレクリエーションの実施、職能訓練及び就職の指導、デイサービス事業、浴室その他の施設を老人の使用に供すること。		
主要施設	大広間、職能訓練室、機能回復訓練室、浴室、娯楽室		
2 指定管理者			
名称	(社福)札幌市社会福祉協議会		
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:当センターで実施しているデイサービス事業において、利用者に対し適切なサービスを提供していくためには、利用者と施設職員が継続的な信頼関係を構築し、利用者が安心して利用できる環境を整えようと、個人の生活・身体状況を適確に把握する必要がある。 このため、指定管理期間の満了により指定管理者が変更されると、施設の設置目的の達成に支障をきたし、利用者に不利益を与える恐れがあり、管理が良好に行われている法人であることから、非公募としたもの。		
指定単位	施設数:1 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	施設管理業務、生活相談等業務、健康増進業務、教養講座業務、レクリエーション業務、デイサービス業務		
3 評価単位	施設数:1 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

### II 令和6年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 ▼ 令和6年度事業計画において、当センター管理運営に係る基本方針を下記のとおり策定した。 1 共感する 高齢者や児童、生徒などへの福祉教育活動や地域社会の課題への関心を高める活動に取り組みます。 2 育成する 高齢者が地域社会で「生涯現役」として活躍できるよう、意欲と能力に応じた社会参加の促進に取り組みます。 3 支援する 高齢者が健康で充実した生活を送れるよう、健康づくりや生きがいを高めるため、ニーズに沿った施設運営に取り組みます。 4 つなげる 当会が有する情報資源やネットワークを最大限活用し、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活が営めるよう地域や各関係機関との連携に取り組みます。 5 チャレンジする 地域社会を取り巻く環境の変化に対応するため、新たな取り組みや見直しを行い、サービスの向上に取り組みます。 6 組織を強くする 老人福祉センターの認知度向上を図るため、組織内の部門を超えた情報共有や連携による活動の基盤(組織)の強化に取り組みます。	左記の基本方針及び札幌市の高齢者施策、方針に基づき適正な管理運営を行うことができた。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center; background-color: yellow;">B</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">D</td> </tr> </table> ▼仕様書に沿って適切な管理運営を行っている。 ▼資金管理について、外部監査に加え、通帳、帳票類と現金照合など、適切に管理している。 ▼外部研修、内部研修により職員のスキルアップを図ったうえ、法人のネットワークを活用し、管理水準の維持向上に取り組んでいる。 ▼アンケート結果や投書による回答を館内に掲示するなどして共有し、要望なども可能な限り迅速に対応するよう努めている。	A	B	C	D
A	B	C	D				

	<p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>▼「全ての利用者に対して、信条や性別・年齢、あるいは社会的身分等によって、合理的な理由がなく利用の制限や利用料金の減免や、不当な差別的取扱いをすることなく公平中立な対応をする。」という方針を策定し、平等利用に係る心構え及び重点取組項目を事務室内に掲示するとともに、研修やミーティング等により情報を共有し、関係法令の遵守の徹底や利用者の視点に立ったサービスの提供を行った。また、新型コロナウイルスの5類移行後においても不当な差別が起こらないよう感染対策を周知・徹底した。</p> <p>▼定員制教養講座受講生の決定において、立会人を置き、公開抽選を実施するなど厳正に平等性、透明性を確保した。</p>	<p>内部職員研修やミーティング等で平等利用の基本原則を周知、意識することで適切な対応ができた。</p>
	<p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>▼内部研修や館内周知文などを準備し、職員、利用者に協力を呼び掛け、節電、節水、ゴミ減量、廃食油回収ボックスの設置など、エコ活動に取り組む体制を整備した。</p> <p>▼当法人の「環境保全行動計画に関する要綱」に基づき、照明の間引きや季節に応じたボイラー運転時間の調整など各職員が環境負荷低減に向けた取組を実践した。</p> <p>▼引き続き、消耗品や備品等はグリーン購入ラベル指定品を購入した。</p> <p>▼利用者からペットボトルキャップ、プルタブ、古切手等を収集し、南区社会福祉協議会等に贈呈するなど、社会貢献活動を行う体制を整備した。</p> <p>▼センター周辺の落葉を肥料に再利用するなど環境配慮の取組を行った。また、子育てサロンとの合同行事(いも植え)のため、畑の肥料として一部活用した。</p> <p>▼車両運転時はアイドリングストップや緩やかな発進等エコドライブを実践した。</p> <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <p>▼管理業務等仕様書に基づき、責任者及び従事者を確保し、適切に配置するとともに、組織図を作成し適切な対応を行っている。</p> <p>▼指揮命令系統、業務分担等を事務分掌にて定めている。</p> <p>▼研修計画を作成し、職種に応じたスキルアップのための外部研修に参加するとともに、更なるサービス向上のための内部研修を行い、ミーティング等において振り返りを行った。新型コロナウイルスの5類移行後も感染症防止委員会による感染症予防等の研修を実施した。</p> <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <p>▼朝の職員ミーティングや月1回の職員会議などで情報を共有し、サービス向上に努めている。</p> <p>▼当法人が管理する施設の施設長が参加し、各施設が抱える諸問題等について検討を行う定例施設長会議をはじめ、担当者ごとの会議により、的確な情報交換を行うとともに、情報ネットワークシステムにより、本部から各施設間で、必要な情報を迅速に共有した。</p> <p>▼利用者の身体(認知)状況等の見守りケアを行い、必要に応じて関係機関と連携し、情報共有を図っている。</p> <p>▼当法人の南区内事業所と月1回連携会議を行い、当センターとして地域のためにどのように関わることが出来るかの検討や、現在取り組んでいる事業の報告、今後の予定、実績報告などの情報交換を行っている。</p>	<p>環境負荷低減や市の施策に基づく各種取組により、環境への配慮を行った。</p> <p>業務実施に必要な従事者を配置し、適切に管理運営を行うことができた。また、研修やミーティング等により職員の資質の向上に努めた。</p> <p>外部研修の報告や関係法令、利用者個別情報、ケア検討内容など職員の情報交換の場を設け、良質なサービスの提供に努めた。また、関係機関と緊密に連携し、様々な地域の問題について、迅速に情報共有を行い、解決に向け取り組んだ。</p>

	<p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)</p> <p>▼施設保全業務、清掃業務、機械警備業務、電気工作物保安管理業務、除排雪業務、施設管理業務について第三者に対する委託を行い、受託者と連絡体制を確保し、適宜、指示指導を行った。なお、新型コロナウイルスの5類移行後においては、感染拡大防止対策等についても共有し、徹底した。</p> <p>▼仕様書に基づく各業務の適正確保のため、適宜、打ち合わせや協議を行った。</p> <p>▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)</p> <table border="1" data-bbox="467 479 946 696"> <thead> <tr> <th>開催回</th> <th>協議・報告内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>・令和5年度事業実績報告について ・令和5年度アンケート調査結果について ・令和6年度事業計画について ・災害机上訓練について</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>・令和6年度事業実績について(中間報告)</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;協議会メンバー&gt;</p> <p>地縁団体見晴町内会長、時間外地域開放運営委員会喫茶部長、南区社会福祉協議会事務局長、南区介護予防センター長、南区第1地域包括支援センター所長、センター教養講座講師、センター利用者、札幌市高齢福祉課係長・担当職員、南老人福祉センター館長・副館長</p> <p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <p>▼資金管理については、「資金運用規程」により、資金の区分、運用の基本方針、運用対象等について定められており、それに基づき資金の適正かつ効率的な管理運用を行い、定期的に監事監査や公認会計士による外部会計監査を導入している。</p> <p>▼現金等の取扱いについては、「経理規程」に基づき、「経理事務の手引き」を定め、不適切な経理事務の未然防止として、外部監査、内部監査、月末残高照合を実施するとともに、日常的に現金実査を行っている。</p> <p>▽ 要望・苦情対応</p> <p>▼要望・苦情対応については、「苦情解決に関する規程」、「苦情解決処理要領」を作成し、適切に受付及び対応するとともに、その内容を職員に周知している。</p> <p>▼要望、苦情申出人には、真摯な態度で申出人が納得するまで対応するよう心掛けることを全職員に指導している。</p>	開催回	協議・報告内容	第1回	・令和5年度事業実績報告について ・令和5年度アンケート調査結果について ・令和6年度事業計画について ・災害机上訓練について	第2回	・令和6年度事業実績について(中間報告)	<p>仕様書に基づいた業務を履行させ、適切に管理、監督を行った。</p> <p>管理業務仕様書に基づき、運営協議会を設置・開催し、意見交換を行い、センター運営に活かすことができた。</p> <p>法人による適正な資金管理を行うとともに、外部監査や内部監査の実施、日常から通帳、帳票類と現金照合を行うなど適正な管理を行った。</p> <p>要望、苦情等については、常に丁寧な対応を心掛けるとともに、対応可能なものについては、迅速かつ適切に実施した。</p>
開催回	協議・報告内容							
第1回	・令和5年度事業実績報告について ・令和5年度アンケート調査結果について ・令和6年度事業計画について ・災害机上訓練について							
第2回	・令和6年度事業実績について(中間報告)							
	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼セルフモニタリングについては、アンケート調査や常設の投書箱の設置等により利用者の声を把握し、その結果は、館内掲示板に掲示した。</p> <p>▼記録・報告については、定められた基準に基づき、適正に作成し、期日までに報告を行った。</p> <p>▼札幌市の実地検査の結果、指摘事項については、速やかにその改善を行った。</p> <p>▼業務及び財務の自己チェックを実施し、札幌市に結果を報告した。</p>	<p>・アンケート結果や投書による回答を館内に掲示するとともに、職員ミーティング等で検討して改善を行った。</p>						
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <p>▼就業規則等については、各種関係法令を遵守するとともに、各職員に過度の負担がかからないよう勤務割等に配慮した。</p> <p>▼就業規則を備え付け、職員がいつでも閲覧できるようにしている。</p> <p>▼札幌市ワークライフバランスの取組を推進し、働きやすい職場環境づくりに努めている。</p> <p>▼年1回定期健康診断を実施した。</p> <p>▼年間10日以上有給休暇を付与される職員へは5日間以上の有給休暇を取得させた。</p>	<table border="1" data-bbox="1153 1709 1313 1742"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>▼関係法令を遵守し、職員の雇用環境について適切な整備に努め、就業しやすい環境を整えている。</p> <p>関係法令の遵守及び、職員の勤務割も希望を汲み取るなど、就業しやすい環境づくりの取組を行った。</p>	A	B	C	D		
A	B	C	D					

(3)施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総合的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>▼利用者の安全確保については、自然災害、防災、防犯、事故等緊急非常事態に備え、利用者の避難・救出その他必要な訓練を定期的実施することで確保している。</p> <p>▼冬期間駐車場やセンターまでの近隣歩道の除雪や砂まき等を実施し、安全確保を行った。</p> <p>▼連絡体制については、職員はもとより、委託業者へも緊急連絡網により、最短の時間で連絡可能な体制を確保している。</p> <p>▼館内の感染症対策を新型コロナウイルスの5類移行後の情勢に応じて実施し、その他感染症の予防についても適宜取り組んでいる。</p> <p>▼損害賠償保険は管理業務等仕様書に適合した保険に加入している。</p>	<p>利用者の安全確保に必要な訓練を実施するほか、冬期間の除雪や「砂まき」などで安全な通路を確保した。さらに、5類移行後の感染症対策として館内の消毒や感染予防のスクリーン等の設置などサービス向上に向けた取組を行った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>▼連絡体制の確保や非常事態に備えた訓練を行い、利用者の安全確保に努めている。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>▼高齢者利用施設として鑑み、引き続き基本的な感染対策を継続している。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>▼研修により適切な防火管理を職員で共有できている。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D		▼連絡体制の確保や非常事態に備えた訓練を行い、利用者の安全確保に努めている。				▼高齢者利用施設として鑑み、引き続き基本的な感染対策を継続している。				▼研修により適切な防火管理を職員で共有できている。		
A	B	C	D																
	▼連絡体制の確保や非常事態に備えた訓練を行い、利用者の安全確保に努めている。																		
	▼高齢者利用施設として鑑み、引き続き基本的な感染対策を継続している。																		
	▼研修により適切な防火管理を職員で共有できている。																		
	<p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>▼清掃、警備、施設保全(保守点検・修繕)、電気工作物、施設管理、除雪業務、備品管理等について、適切に実施した。</p> <p>▼備品管理については、日常点検等により、不具合の生じた備品は修繕等を実施するなど、利用に支障のないよう努めた。</p> <p>▼修繕については、保守業者と連携し、施設利用に支障をきたさないよう努めた。</p> <p>▼駐車場管理については、職員が定期的に巡回、誘導するなど安全確保に努めた。また、駐車マナーの徹底に努めた。</p> <p>▼緑地管理業務について、定期的な草刈りや落葉収集、屋上排水点検等を行い、美観の保持や安全確保に努めた。</p> <p>▽ 防災</p> <p>▼防災(消防)計画を策定するとともに、8月、3月に防災・自衛消防訓練(土砂災害時避難含む)を行った。</p> <p>▼職員へ非常時の対応について、内部研修を行い、「安全確保、安全管理」に関する知識を周知した。また、土砂災害などの対応について災害机上訓練を内部研修で行った。</p>	<p>清掃、警備、施設保守点検等専門性の高い業務は、第三者に委託し適切な管理を行うとともに、駐車場、緑地管理についても定期的な巡回等により、安全を確保することができた。</p> <p>職員研修を実施するとともに、関係法令に基づき、適切な防火管理を行った。</p>																	
(4)事業の計画・実施業務	<p>▽ 生活相談等に関する業務</p> <p>▼専門家相談事業開催回数:21回 【主な実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌市環境局によるダンボールでの自家製堆肥の作り方について 7月 参加者30人</li> <li>・生前整理アドバイザーによる生前整理について 9月 参加者29名</li> <li>・南区第一地域包括支援センター主任介護支援専門員による介護保険について 12月 参加者30人</li> <li>・札幌共立五輪橋病院社会福祉士によるがん終末期の在宅療養について 1月 参加者20人</li> </ul> <p>など 医師や行政書士、看護師、理学療法士など様々な職種の専門職から話をうかがうことができた。 延べ人数:483人 (うち参加者が15人以上であった回数:21回) (令和6年度要求水準:年4回以上開催・各回参加者15人以上)</p> <p>▽ 健康増進、機能訓練に関する業務</p> <p>▼講演・運動等事業開催回数:125回 【主な実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リンパ伸び伸び体操 月2回×2グループ(2ヶ月×年6期開催) 参加者992人</li> <li>・背骨コンディショニング 月2回×2グループ(2ヶ月×年6期開催) 参加者1,035人</li> </ul> <p>など 参加者が20人以上であった回数:99回 延べ人数:2,430名 (当初要求水準:年30回以上開催・参加者20人以上)</p>	<p>・実施は定員制の申込みとし、基本的な感染対策をとり実施することができた。</p> <p>・特殊詐欺や終活セミナー、オーラルフレイル予防など高齢者がが直面しているテーマについて実施することができた。</p> <p>健康長寿・介護予防の推進に資する多様な健康増進・機能訓練に資する運動等事業を実施し、高齢者に対する福祉の増進の実現に向けた取組ができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>▼実施回数及び参加人数とともに、要求水準を上回る内容となっている。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>▼高齢者が直面していると思われるテーマに沿った事業展開を行っている。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>▼定員制講座の申込率は100%であり、新規講座を3講座開講するなど、利用者増加に向け努めている。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D		▼実施回数及び参加人数とともに、要求水準を上回る内容となっている。				▼高齢者が直面していると思われるテーマに沿った事業展開を行っている。				▼定員制講座の申込率は100%であり、新規講座を3講座開講するなど、利用者増加に向け努めている。		
A	B	C	D																
	▼実施回数及び参加人数とともに、要求水準を上回る内容となっている。																		
	▼高齢者が直面していると思われるテーマに沿った事業展開を行っている。																		
	▼定員制講座の申込率は100%であり、新規講座を3講座開講するなど、利用者増加に向け努めている。																		

	<p>▽ 浴室業務 ▼利用者数:3,038人(前年度2,339人) 目標:2,500人/年</p> <p>▽ 教養講座の開講に関する業務 ▼月2回以上開催する健康増進に関する講座:8種類実施 ▼月2回以上開催する教養向上に関する講座:9種類実施(短期開催する講座:7種類) (要求水準:健康増進4種類以上、教養向上4種類以上、合計10種類以上) (うち定員の70%以上申込みがあった講座:定員制講座9講座中9講座で70%以上の申込みがあった。)</p> <p>【定員制講座申込率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>定員数</th> <th>申込数※</th> <th>申込率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手芸</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>絵手紙</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>はじめてのピラティス</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>表情筋トレ</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>歴史を学ぼう</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>はじめての背骨コンディショニング</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>はじめてのヨガ</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>折り紙</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>ペン習字</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※申込数は参加決定者数 ▼自由参加講座:カーリンコン、健美操、ヨガ、フラダンス、ふまねっと、リズムストレッチ、スポーツダンス、自己免疫力アップ ▼定員制、自由参加合計講座数:24講座(短期講座7種類含む)、参加者数6,539人</p> <p>▽ レクリエーション、各種行事の開催等に関する業務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>各種行事</th> <th>参加人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育てサロン芋植え</td> <td>13</td> <td>3世代交流行事</td> </tr> <tr> <td>防災訓練</td> <td>68</td> <td>年2回開催</td> </tr> <tr> <td>消火訓練</td> <td>8</td> <td>年2回開催</td> </tr> <tr> <td>子育てサロンクリスマス会</td> <td>34</td> <td>3世代交流行事</td> </tr> <tr> <td>子育てサロン芋収穫</td> <td>24</td> <td>3世代交流行事</td> </tr> <tr> <td>健康クリーンウォーキング</td> <td>19</td> <td>年4回開催</td> </tr> <tr> <td>ロビーコンサート</td> <td>97</td> <td>年2回開催</td> </tr> <tr> <td>雪あかり祭典</td> <td>240</td> <td>地域合同行事</td> </tr> <tr> <td>作品展示会</td> <td>530</td> <td>講座・サークル</td> </tr> <tr> <td>季節の湯(入浴剤)</td> <td>320</td> <td>年6回開催</td> </tr> <tr> <td>大正琴発表会</td> <td>88</td> <td>講座・サークル</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>レクリエーション</th> <th>参加人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>囲碁・将棋</td> <td>379</td> <td></td> </tr> <tr> <td>読書</td> <td>732</td> <td></td> </tr> <tr> <td>卓球</td> <td>1,199</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サークル活動</td> <td>4,800</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	講座名	定員数	申込数※	申込率	手芸	10	10	100.0%	絵手紙	10	10	100.0%	はじめてのピラティス	25	25	100.0%	表情筋トレ	18	18	100.0%	歴史を学ぼう	28	28	100.0%	はじめての背骨コンディショニング	25	25	100.0%	はじめてのヨガ	15	15	100.0%	折り紙	8	8	100.0%	ペン習字	10	10	100.0%	各種行事	参加人数	備考	子育てサロン芋植え	13	3世代交流行事	防災訓練	68	年2回開催	消火訓練	8	年2回開催	子育てサロンクリスマス会	34	3世代交流行事	子育てサロン芋収穫	24	3世代交流行事	健康クリーンウォーキング	19	年4回開催	ロビーコンサート	97	年2回開催	雪あかり祭典	240	地域合同行事	作品展示会	530	講座・サークル	季節の湯(入浴剤)	320	年6回開催	大正琴発表会	88	講座・サークル	レクリエーション	参加人数	備考	囲碁・将棋	379		読書	732		卓球	1,199		サークル活動	4,800		<p>前年度は6～7月に浴室天井工事があった事や季節湯等のイベントも開催し利用促進に努め、前年度より大幅に人数が増え目標を達成できた。</p> <p>・アンケートや利用者ニーズを参考にしながら新規講座を定員制で2講座、自由参加で1講座を開講し、多くの方が参加し好評を得、前年度比144%の利用者増となった。</p> <p>雪あかりの祭典(準備期間約1か月)、花壇定植など地元町内会と協同した行事を実施することができた。また、福祉のまち推進センターとの協同で子育てサロン(芋植え・収穫祭等)行事も実施し、多世代交流の機会とともに、地域との協働行事を行いながら地域ネットワークづくりの構築を図ることができた。また、要望が多かったロビーコンサートを再開実施する事ができた。</p>
講座名	定員数	申込数※	申込率																																																																																										
手芸	10	10	100.0%																																																																																										
絵手紙	10	10	100.0%																																																																																										
はじめてのピラティス	25	25	100.0%																																																																																										
表情筋トレ	18	18	100.0%																																																																																										
歴史を学ぼう	28	28	100.0%																																																																																										
はじめての背骨コンディショニング	25	25	100.0%																																																																																										
はじめてのヨガ	15	15	100.0%																																																																																										
折り紙	8	8	100.0%																																																																																										
ペン習字	10	10	100.0%																																																																																										
各種行事	参加人数	備考																																																																																											
子育てサロン芋植え	13	3世代交流行事																																																																																											
防災訓練	68	年2回開催																																																																																											
消火訓練	8	年2回開催																																																																																											
子育てサロンクリスマス会	34	3世代交流行事																																																																																											
子育てサロン芋収穫	24	3世代交流行事																																																																																											
健康クリーンウォーキング	19	年4回開催																																																																																											
ロビーコンサート	97	年2回開催																																																																																											
雪あかり祭典	240	地域合同行事																																																																																											
作品展示会	530	講座・サークル																																																																																											
季節の湯(入浴剤)	320	年6回開催																																																																																											
大正琴発表会	88	講座・サークル																																																																																											
レクリエーション	参加人数	備考																																																																																											
囲碁・将棋	379																																																																																												
読書	732																																																																																												
卓球	1,199																																																																																												
サークル活動	4,800																																																																																												
	<p>▽ 高齢者の活動支援及び地域開放に関する業務 ▼講座終了後の自主活動サークルや高齢者の趣味の会へ空室の利用提供を引き続き行い、その活動を支援することで生きがい支援の向上に努めた。 ▼町内会、老人クラブ、福祉のまち推進センター、子育てサロンなどのために空室の開放を行い、地域住民の福祉活動を支援した。 ▼地域包括支援センター、介護予防センターとの共催事業を行い、地域の介護予防啓発に貢献した。</p>	<p>地域福祉の拠点として、積極的に空室を開放し、生きがい支援をするともに三世代交流を図ることができた。</p>																																																																																											



	<p>▽ デイサービスに関する業務 《介護保険法に基づく指定通所介護及び介護予防・日常生活支援総合事業に基づく通所型サービスの提供》</p> <p>利用者数：目標20人/日、実績17.4人/日 (前年度実績17.9人/日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎、健康チェック、食事、入浴等各種サービスを適切に行った。</li> <li>・毎日のバイタルチェックでは、定期的な体重測定等を実施するとともに、異常がある場合は、家族、関係機関等に必要な連絡を行った。</li> <li>・感染症予防のため、利用者の施設到着後、手洗い、手指消毒を徹底した。</li> <li>・厚労省の介護現場における感染対策の手引き等に基づく感染対策を行っている。</li> <li>・身体機能の維持、向上を図るため個別機能訓練を実施するとともに、歩行訓練を希望する方には職員が付き添って訓練を行い、身体機能向上を図った。</li> <li>・生活機能向上連携加算を取り入れている。</li> </ul> <p>▽ その他設置目的に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼社会貢献として、福祉系学生や看護学生、介護等体験(教員を目指す学生)の実習受け入れを5大学から合計14度行った。各大学からの実習生徒 延べ105人</li> <li>▼もなみ学園高等部校外清掃実習受け入れ。参加者32人</li> <li>▼地域町内会老人クラブ町内会と連携しセンター入口を土起こし、花植えを実施。参加者17人</li> <li>▼地域と連携し、2月1日「雪あかりの祭典」を合同で実施。参加者240人。</li> <li>▼文集等の発行</li> <li>・市内10館の各老人福祉センター合同による老人福祉センター利用者等の文集「輝き」の発行。</li> </ul>	<p>施設入所による利用終了者が多く、目標人数には届かなかったが、関係法令等に基づき、個人のニーズに沿ったサービスを提供し、必要な感染対策等も実施し安全に配慮した運営をすることができた。また、コロナ5類移行後、外出レク等も順次再開し、メニューの充実を図った。</p> <p>福祉系学生の実習受入や、地域との連携を図る協働事業は感染対策を講じたうえで実施することができた。また、地域協働の行事の開催やもなみ学園生徒に就業体験の機会を提供する事ができた。</p>																				
(5)施設利用に関する業務	<p>▽ 利用件数等</p> <table border="1" data-bbox="464 1014 948 1122"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R5年度実績</th> <th>R6年度計画</th> <th>R6年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>人数(人)</td> <td>18,087</td> <td>25,000</td> <td>21,256</td> </tr> <tr> <td>浴室</td> <td>人数(人)</td> <td>2,339</td> <td>2,500</td> <td>3,038</td> </tr> </tbody> </table> <p>▽ 不承認0件、取消し0件、減免0件、還付0件</p> <p>▽ 利用促進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼各行事や講座のアンケート結果や利用者からの聞き取りなど利用者ニーズを把握するとともに、提供するサービスの質の向上・改善を図った。</li> <li>▼センターからのお知らせやデイサービス事業、介護予防事業などの案内を近隣町内会等に配布し、利用を呼びかけた。</li> <li>▼札幌市イベント冊子、町内会や老人クラブの会報誌にセンター行事等の掲載を行うとともに、行事案内を各町内会に回覧した。</li> <li>▼地域の各種会議に出席し、センター行事等の紹介や事業への協力依頼を行った。</li> <li>▼地域包括支援センターや介護予防センターでセンター予定の配架協力を行った。</li> </ul>			R5年度実績	R6年度計画	R6年度実績	全体	人数(人)	18,087	25,000	21,256	浴室	人数(人)	2,339	2,500	3,038	<p>・複数新規講座を開講した事もあり全体の人数は増加したが目標には届かなかった。</p> <p>・入浴は季節湯を開催し利用促進に努め、計画人数を上回ることができた。</p> <p>ホームページの活用や各町内会に講座・教室等の案内を回覧するとともに、近隣町内会の会合等に積極的に出席し、機会があるごとに施設のPRを行い、積極的に利用促進を図ることができた。</p>	<table border="1" data-bbox="1153 987 1313 1014"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </table> <p>▼施設全体の利用者数は計画を下回ったものの、高齢者の生活様式はコロナ禍から変化しており、新型コロナウイルスの影響が全くないとは言いきれないため、やむを得ないものと考えられる。</p> <p>▼施設全体の利用者数は回復傾向で、施設のPRを行い利用促進を図っている。</p>	A	B	C	D
		R5年度実績	R6年度計画	R6年度実績																		
全体	人数(人)	18,087	25,000	21,256																		
浴室	人数(人)	2,339	2,500	3,038																		
A	B	C	D																			
(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ホームページの内容の充実を図るとともに、センター講座や行事等の予定の最新情報を掲載した。</li> <li>▼施設内外掲示板を積極的に活用、情報提供を行い、施設内に置いている情報誌等には、札幌市の施策にかかる情報も掲載した。</li> <li>▼教養講座募集や行事開催時には、町内会回覧や札幌市イベント冊子への掲載を行った。</li> <li>▼ウェブアクセシビリティ取組確認・評価表を公開した。</li> </ul> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼前回からの継続指示のため、引継ぎ業務なし</li> </ul>	<p>ホームページでのセンターの情報を発信した。また、定期的に町内会回覧等各種媒体を利用し、積極的にセンターPRの推進を図ることができた。</p>	<table border="1" data-bbox="1153 1615 1313 1641"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </table> <p>▼仕様書に沿って適切に行われている。</p> <p>▼各種広報活動により、これまで以上の利用促進に努めている。</p>	A	B	C	D															
A	B	C	D																			

2 自主事業その他																													
▼ 自主事業 ▼ 飲料の自動販売機を設置し、各種飲料を販売した。 自動販売機手数料収入 102,036円 ▼ 喫茶事業を週2回行いコーヒーを販売した。 喫茶事業収入 310,650円		各種飲料を販売・提供し、利用者への利便性向上を行った。また、利用者の交流や社会参加の促進・ボランティアや社会貢献活動の促進に寄与できた。	A B C D ▼ 仕様書に沿った運営を行っている。 ▼ 市内企業の活用や福祉施策に寄与する取組を実施している。																										
▼ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ▼ 清掃業務を障がい者団体に委託した。 ▼ 施設修繕及び物品購入は原則市内業者に発注した。 ▼ 入浴受付業務は、シルバー人材センターを活用した。 ▼ 障がい者施設・学校等の実習や社会復帰支援を伴うボランティアの受入れ・協力を実施した。		施設修繕、物品等の購入の多くを市内企業に発注した。また、障がい者団体やボランティア団体、シルバー人材センターを活用するなど市の福祉施策に配慮した。																											
3 利用者の満足度																													
▼ 利用者アンケートの結果 実施方法 ・実施期間：令和7年1月20日～2月3日(15日間) ・対象者：期間中老人福祉センターを利用された方及び南デイサービスセンター利用者及びそのご家族 ・回収枚数 ①老人福祉センター 配布数301枚、回答数289枚(目標値260枚以上) ②デイサービスセンター 配布数69枚、回答数69枚(目標値実人員の90%以上：65枚) ③デイサービスセンター配布数27枚、回答数25枚		全ての満足度において、要求水準を達成できた。日頃の職員の対応が評価されたものと思われる。また、アンケートのみならず、利用者との直接対話等を通じて、利用される方の要望等の把握に努めることについては、迅速に対応することができた。	A B C D ▼ 全ての項目において要求水準を上回る高い満足度を得ている。 ▼ 特に家族等のデイサービス総合満足度、教養講座及びレクリエーション・各種行事に関する満足度は90%を超える水準となっており、利用者のニーズに応じた事業が実施できている。																										
結果概要 【各項目の満足度】 ▼ 総合的な満足度 ・目標：75%、結果：88.85% ▼ 職員の接遇に関する満足度 ・目標：80%、結果：89.20% ▼ デイサービス総合満足度 ・目標：80%、結果：86.96% ▼ デイサービス接遇に関する満足度 ・目標：80%、結果：84.06% ▼ デイサービス総合満足度(家族等) ・結果：96.00% ▼ 専門家等相談に関する満足度 ・目標：80%、結果：81.03% ▼ 健康増進・機能訓練に関する満足度 ・目標：80%、結果：85.88% ▼ 教養講座に関する満足度 ・目標：80%、結果：92.08% ▼ レクリエーション・各種行事に関する満足度 ・目標：80%、結果：93.53%																													
利用者からの意見・要望とその対応 <要望> 人気のある体操系教室(リンパ・背骨)を希望者がほぼ全員受けられるよう講座回数を増やしてほしい。 <対応> リンパ伸び伸び体操教室は講師から承頂き1日2講座から3講座に増回した。  <要望> 女子トイレのスリッパが2足滑るのがあったのでかえてほしい。 <対応> 女子トイレのスリッパを滑りにくいものにすべて交換。																													
4 収支状況																													
▼ 収支 (千円)		利用料金収入は大幅に減収となったが、収支のバランスをとるよう努めた。	A B C D ▼ 業務収入は計画より減少したものの、業務支出も計画より抑制できており、収支のバランスがとれている。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R6年度計画</th> <th>R6年度決算</th> <th>差(決算-計画)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>89,689</td> <td>82,970</td> <td>▲ 6,719</td> </tr> <tr> <td>  指定管理業務収入</td> <td>88,921</td> <td>82,557</td> <td>▲ 6,364</td> </tr> <tr> <td>    指定管理費</td> <td>41,561</td> <td>42,620</td> <td>1,059</td> </tr> <tr> <td>    利用料金</td> <td>47,184</td> <td>39,608</td> <td>▲ 7,576</td> </tr> <tr> <td>    その他</td> <td>176</td> <td>329</td> <td>153</td> </tr> <tr> <td>自主事業収入</td> <td>768</td> <td>413</td> <td>▲ 355</td> </tr> </tbody> </table>			項目	R6年度計画	R6年度決算	差(決算-計画)	収入	89,689	82,970	▲ 6,719	指定管理業務収入	88,921	82,557	▲ 6,364	指定管理費	41,561	42,620	1,059	利用料金	47,184	39,608	▲ 7,576	その他	176	329	153	自主事業収入	768	413
項目	R6年度計画	R6年度決算	差(決算-計画)																										
収入	89,689	82,970	▲ 6,719																										
指定管理業務収入	88,921	82,557	▲ 6,364																										
指定管理費	41,561	42,620	1,059																										
利用料金	47,184	39,608	▲ 7,576																										
その他	176	329	153																										
自主事業収入	768	413	▲ 355																										

支出	88,089	82,270	▲ 5,819	▼引き続き、支出の抑制に努めるとともに、利用者数の回復や利用者満足度向上に関する取り組みを積極的に行い、収支のバランスを図るよう努めていただきたい。
指定管理業務支出	87,463	82,242	▲ 5,221	
自主事業支出	626	28	▲ 598	
収入-支出	1,600	700	▲ 900	
利益還元	0	0	0	
法人税等	1,600	700	▲ 900	
純利益	0	0	0	
▽ 説明				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理費収入は、「賃金スライド制度」と「光熱費高騰」に伴う協定を改定したため、計画より1,059千円の増となった。</li> <li>・利用料収入は、デイサービス利用者の入院・入所などの「利用廃止」や、ニーズの多様化に伴う受入困難ケースの増加により、計画より7,576千円の減となった。</li> <li>・指定管理業務支出は、物品購入の節制、水道光熱費の削減などにより、計画より5,221千円の減となった。</li> <li>・自主事業収入及び支出は、昨年同様に喫茶事業が週2回の営業にとどまっており、計画を下回った。</li> </ul>				
＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。				
▽ 安定経営能力の維持	▼当事業の運営管理は、指定管理費及び通所介護事業の介護保険収入で行われており、支出の抑制を図りながら、収支のバランスをとり、安定した経営を行っている。			適 不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼個人情報については、当法人の「個人情報保護方針」及び「個人情報の保護に関する規定」に基づいて適正に対応している。</li> <li>▼情報公表については、当法人の「情報公開規定」に基づき透明性の確保に努めている。なお、請求は0件であった。</li> <li>▼暴力団の排除については、札幌市暴力団の排除の推進に関する条例に基づき、施設を暴力団に利用させないことや、協定に関する契約については暴力団員や暴力団関係者を相手としないよう努めている。なお、暴力団関係と思われる相手方の利用や契約の実績はなかった。</li> </ul>			適 不適

### Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	次年度以降の重点取組事項
<p>▼感染症対策においては、新型コロナウイルスの5類移行になったものの、高齢者の利用する施設であることから、引き続き基本的な感染症対策を継続しつつ、活動内容等を検討し、新しい講座や教室の実施など利用者ニーズに即した取組みを行った。老人福祉センター利用人数も年間で約3,200名増、前年比で約17%の利用人員増加となった。デイサービスにおいては、前年比0.5人/日減の、年間17.4名となったが、アンケート調査では総合満足度において、高評価をいただき、全ての評価項目で目標値を上回った。</p> <p>▼老福における地域活動については、芸術の森地区連合町内会と連携し、「芸術の森地区文化祭」「芸術の森フラワーロード」「雪あかりの祭典」や介護予防事業を実施しており、館内で行っている子育てサロンも含め、いずれも円滑な準備の上で実施し、地域住民や利用者も含めた多世代交流・社会参加の機会となり、地域との連携・信頼関係を深めることができた。</p> <p>▼社会貢献及び育成においては、近隣支援学校との交流や介護等体験、看護初期実習等の実習生を積極的に受け入れ、学びの機会を提供した。</p> <p>▼老福における要観察者の見守りケアを行い、必要に応じて地域包括支援センター、介護予防センター等各関係機関との情報共有や連携を行った。</p>	<p>▼利用者の声に耳を傾け、健康増進のための専門家による相談事業や運動等の事業を実施し、利用者の健康維持、向上に寄与する。</p> <p>▼物価等の高騰に伴う、支出・収入のバランスを注視しつつ、適正な施設管理に努める。</p> <p>▼地域における老人福祉センターの役割を認識し、地元町内会や各関係機関と連携した行事や立地環境を生かした各種イベントの企画、運営を検討するとともに、地域との絆をより深める取組を実践する。</p> <p>▼社会貢献や育成のため、近隣の各種学校等との連携や実習生の受け入れを実施し、学習機会の場を提供する。</p> <p>▼感染症等社会情勢を確認しつつ、利用者が安心・安全に過ごすことができる施設運営を実践する。</p>



【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>▼施設の設置目的等に沿って適切に運営が行われており、新規講座の開講や新型コロナウイルスにより休止となっていた喫茶コーナーを再開させるなど、利用者のニーズに即した事業を展開しており、評価できる事業内容となっている。</p> <p>▼地域の関係団体との連携により、利用者の多世代交流や社会参加の機会を創出するとともに、地域に根付いた事業を実施することで、施設の認知度を高めていることから、今後も同様の取組を期待したい。</p> <p>▼アンケート調査では全ての評価項目で高い満足度を得ており、利用人数も増加しているため、引き続き業務水準の向上に努めていただきたい。</p>	